
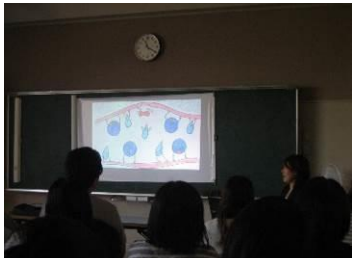



琴芝小 実践①	親子給食試食会		
実施日時	6月 13日 (木) 3校時	実施場所	教室
対象	1年生保護者 (51名)	指導者	栄養教諭 ・ 担任 ・ ()
指導項目	<input type="checkbox"/> 食事の重要性 <input type="checkbox"/> 感謝の心 <input type="checkbox"/> 心身の健康 <input type="checkbox"/> 社会性 <input type="checkbox"/> 食文化 <input type="checkbox"/> 食品を選択する能力		
ねらい	学校給食の概要を知っていただき、朝食や共食の必要性や咀嚼の大切さを理解することを通して、家庭での食育について啓発を行う。また、家庭で普段飲んでいる味噌汁（スープ）を塩分測定することで家庭での減塩の啓発を行う。		
内容	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学校給食の概要について説明をきく。 ○ 家庭での食育（朝食や共食の必要性・プラス体験で好き嫌いをなくす・咀嚼の重要性）について講話をきく。 ○ 適塩について学ぶ。（パワーポイント使用） ○ 普段飲んでいる味噌汁（スープ）の塩分の測定を行う。 ○ 給食を参観する。（配膳・やさしいまご汁等試食・片付け） <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;">    </div>		
保護者の感想	<ul style="list-style-type: none"> ○ 塩分 0.9%だったので、もう少し薄くてもよかった。 ○ 家での塩分がどのくらいか分からなかったが計測でき、だいたいの目安が分かってよかった。 ○ 自宅で作る汁の塩分の高さに驚いています。子供のためにももう少し塩分をおさえたい。 ○ 実際に各家庭の味噌汁をもってきて調べるのはとてもよかった。 ○ 家庭においても減塩が必要で、だしの使い方、味付けなど大変ためになりました。 ○ 給食は薄味でおしかったので工夫していきたい。 		
成果と課題	<ul style="list-style-type: none"> ○ 家庭からの汁の持参について依頼したところ、すべての保護者の方にご持参いただき、減塩について関心が強いと感じられた。 ○ 実際に計測することで適塩についてより理解を深めることができた。また、適塩のための工夫について示し、給食での 0.6%の汁を実際に試食することで、だしや具材の工夫により適塩できることなど今後の家庭での実践にも期待できる。 ○ 対象が1年生の保護者のみだったので、児童への食育も含め、さまざまな場面において適塩について普及させていきたい。 		